

# かしま灘楽習塾

## だより



〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中 4631-1  
鹿嶋市まちづくり市民センター内  
TEL 0299 (85) 2601・FAX 0299 (85) 2602  
E-mail kashimanada\_info@yahoo.co.jp  
URL http://www.geocities.jp/kashimanada\_info

# 7月号



## 第10期教授・リーダー総会

2015.7.5

第10期の教授・リーダー総会を、鹿嶋市から教育長 川村 等様、まちづくり市民センター長 大沢英樹様を来賓に迎え、サンロード鹿嶋にて開催しました。梅雨空にもかかわらず150名近い方々が参加してくださいました。主な協議議題は

- ① 第10期の確定講座  
全103講座、教授数68名、塾生数のべ1457名。
- ② 第9期決算・第10期予算
- ③ リーダーの役割について
- ④ 開講10周年記念事業について
- ⑤ 役員改選（一部）

などの報告・審議・承認が行われました。

信田先生からは「灘塾を二倍楽しむ方法」として、「遊び心」をもった灘塾ライフの楽しみ方や参加の心構え、塾生第一主義の運営への期待についてのご提案がありました。そのほか今期の年間スケジュールの確認や各種行事への参加についての説明がありました。

後半は教養学部主催で懇親会「かるた」大会となりました。

立ち上がってかるたを囲むグループもあって、なかなかの盛り上がりが見られました。ちなみに塾長は1枚奪取（思いやり）でした。みなさんの真剣な参加と楽しい時間によって総会を終了することができました。

役員の改選についてお知らせします。（敬称 略）

○監査人

狩谷順二・志賀 勝

○代表リーダー

教養学部 梶原友子

第一文芸学部 力久千代子

第二文芸学部 河上こずえ

スポーツ健康 吉永千恵子

○顧問

桐沢いづみ

以上よろしくお願いいたします。



「文化財愛護かるた」で楽しい時間をすごせました。

# てら祭計画

まちづくり市民センターの秋の文化祭「てら祭」の計画が発表されました。今年は鹿嶋市市制二十周年にあたり、その記念行事としても開催されます。灘塾講座からの参加については、教授・リーダー総会に「参

加アンケート」の様式で配付してあります。まだ「未定」とされている講座にも実施計画書をお届けしますので、8月9日(日)までに、灘塾事務室前のポストに入れてください。

- 主な参加内容
- ステージ発表
- 体験活動
- 展示発表活動

## 鹿嶋市制施行 20 周年記念 「第 9 回てら祭」実施までの流れ

※以下の「締め切り」センターのメ切り日です。

- 7月 4日(土) 第1回実行委員会
- 7月 26日(日) 参加確認締め切り
- 7月 28日(火) 実施計画書の配付
- 8月 18日(火) 実施計画書締め切り  
サブタイトル締め切り
- 8月 22日(土) 第2回実行委員会
- 9月 5日(土) 第1回カテゴリー別打ち合わせ  
13:30
- 9月 12日(土) ポスター写真撮影  
※受付9:00
- 10月 3日(土) 第2回カテゴリー別打ち合わせ  
13:30
- 10月 11日(日) 模擬店内容表締め切り
- 10月 19日(月) 模擬店「検便検査」提出
- 10月 27日(土) 参加者全体打ち合わせ  
19:00
- 11月 6日(金) 前日準備

11月7日(土)・8日(日)本番

### ○模擬店

事前の準備やりハーサル、そして、最後の片付けまで多くのご奉仕をいただきますが、たくさん笑顔とにぎわいつくりをお手伝いすることが出来ます。皆さんのご協力をお願いします。

## 新しい先生の紹介

### 『やさしい物理』

大野一彦

趣味講座”満開”の中に勉強ものを持ち込む世間知らず、それが成立とは鹿嶋市民層の厚さを実感し、参加者・関係者に感謝します。

主に、「①『物理は難しい』という風潮の原因、②『日本文明に自然科学が未発達だった原因』③わかりやすいとは？など」、さらに明るい未来を、皆さんと共に物理を通して考えます。”散歩気分”でござい。

### 『月一きもの日和』

『前結び「きもの二分・帯三分」』

西澤知子

四月からスタートした「月一きもの日和」講座。3回目の6月終了後に、着物でお出かけしてみました。

お食事をして、お花見をして歩けば、「あらしステキですね」と声を掛けて頂き、照れながらも悪い気はしません。一人では勇気がないけれどみんなで着ればコワくない！（笑）こうして前結び着付けを通じて、お仲間も増え、楽しい時間を過ごす事が出来ました。

着物は日本人が一番似合う民族衣装です。いつもの自分と違う自分探し、そして、「着物の和」を一緒に広げましょう。

七、八月は浴衣の着方と細帯を学びます。

